

## 宇美町から元気を!! ~うみこい祭り実行委員から義援金が 寄附されました~



復興への願いが託されました

東日本大震災で甚大な被害を受けられた、被災地の復興を願って、「うみこい祭り」実行委員会(実行委員長 山口議雄氏)から、宇美町社会福祉協議会に義援金が寄付されました。

この義援金は、平成23年11月13日に開催された「うみこい祭り」の中で販売された、うみこい祭りのグッズや、商工会青年部による出店の売上利益寄付、子ども会育成会連絡協議会シニアリーダーの設置した募金箱の募金によるものです。

一日も早い復興を願っております。

## 風邪予防メニュー「ごみみそうとん」

だんだん冷え込みが厳しくなり、本格的な風邪シーズンが到来! 風邪を寄せつけない丈夫な体作りの基本は毎日の食事です。冬場は特にからだをあたためる消化の良い食事をとるよう心がけて、冬を元気に乗り切りましょう!

【材料】

ゆでうどん	2玉
里芋	2個
人参	20g
生椎茸	1枚
豚肉薄切り	40g

【問い合わせ】 学校教育課

TEL 934-12245

**A**

エリンギ	1本
ねぎ	適宜
おろししょうが	5g
みそ	大さじ1
練りごま	小さじ1
しょうゆ	小さじ2
だし汁	3カップ
塩、七味唐辛子	少々

### 【作り方】

①人参とエリンギは短冊切り、里芋は1cmの輪切り、生椎茸は薄切り、ねぎは斜め切り、豚肉は食べやすい大きさに切る。  
②鍋にだし汁、人参、里芋、生椎茸、豚肉、エリンギ

ンギを入れ、中火にかける。沸騰したら、アクを除く。野菜に火が通ったら、Aで味を整える。  
③②に、ゆでうどん、ねぎを入れ一煮立ちさせる。  
④器に盛り、お好みで七味唐辛子をふる。  
《おすすめポイント》  
里芋とごまの風味が自然なトロミを生み出し、濃厚な味わいのうどんに仕上げました。ゆっくり煮込むことで素材のトロミを引き出します。

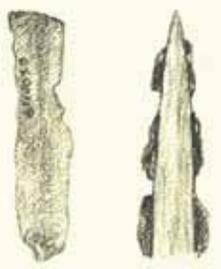


## 宇美町歴史探検 ②

大昔の宇美

先月号では、町内から発見された約2万年前の石器を紹介しました。この他に町内から、細石核といわれる約1万2千年前の石器も発見されています。細石核とは、細石刃という長さ1〜2センチ、幅4ミリ、厚みが1ミリほどのとても小さな石器を作るための素材です。細石核からつくられた細石刃は、1つ1つを個別に使用するのではなく、イラストのように、投げ槍の両サイドにつけ、より殺傷能力を高めるために使われていたと考えられています。

現在、粕屋郡内で発見されている旧石器時代の遺跡は決して多くはなく、発掘調査を実施した遺跡となると、さらに少なくなります。調査例は少ないですが、須恵町の乙植木山城戸遺跡や志免町の横枕遺跡では、細石核や細石刃、台形様石器などが出土しています。また、須恵町の筒口池、粕屋町の戸原遺跡・敷縄池、篠栗町の蒲田池、久山町の高橋池、新宮町の大刀洗池、古賀市の五毛池・馬連池など、池の周りを中心に石器が発見されています。



【問い合わせ】 学校教育課 TEL 933-12600

## 今村珠算塾

宇美教室 自宅(貴船1-6-1)  
(水・木:16時~19時、土:9時~12時)  
貴船教室 貴船区公民館(貴船5-1-13)  
(月:16時~19時)  
代表 今村 安子 TEL 932-5857



人に深く、暮らしにあたたかく。

## 株式会社まつだ

ハトプラザ宇美 ハトプラザ平成苑  
粕屋郡宇美町大字宇美3537-1 TEL 092-932-4444 糟屋郡志免町志免東三丁目14-18 TEL 092-936-2580

ハトプラザ空港東 ハトプラザ立花  
糟屋郡粕屋町仲原2420-1 TEL 092-957-1194 糟屋郡新宮町夜白六丁目9-17 TEL 092-963-1000

あんしんサポートシステム MCLUB [エム・クラブ]